

平成26年度 佐渡市社会科部 活動報告

部長 松本 真一郎

1 研修の方針

授業研究、地域巡検を通して、社会科の指導力の向上を図る。

2 研修内容

(1) 地域巡検

① 期日 8月8日(金)

② 内容

相川地区で地域巡検を行った。内容は、①佐渡金銀山近代鉱山跡見学、②南沢疎水道見学、③「やわらぎ」見学、④大間港跡見学、⑤佐渡博物館見学である。

参加者は金井浄水場の仕組みや工夫をはじめ、国仲地区の遺跡群について理解を深めることができた。



<南沢疎水道跡見学の様子>



<「やわらぎ」見学の様子>

(2) 授業研究会

① 期日 9月17日(水)

② 授業者 椎井 慎太郎 教諭(佐渡市立金井小学校)

③ 学年・单元名 6学年「黒船来航～開国を受け入れるか否か、あなたが老中・阿部正弘だったらどうする?～」

④ 指導者 文教学院大学 臼井 忠雄 様

⑤ 主な内容



本時のねらいは「開国をめぐる複数の考え方や根拠をもとに、自分なりの考えを書くこと」であった。ねらいを達成するために、①討論活動を組織する、②新たな考えに気づかせる資料提示の方法を取った。

協議会では「理由が書かれており、思考は深まっていた。」「もっと自由に発言させれば討論が活発になった。」「資料を早く出すとよかった。」等の意見が出された。

指導者の臼井忠雄様からは、開国なのか、開港なのかで子どもたちが戸惑っていたという分析から、ペリー中心の展開についての御指導をいただいた。